

# 大河原 ロータリークラブ会報

2025~2026年度  
国際ロータリーのテーマ**UNITE  
FOR  
GOOD**よいことの  
ために  
手を取りあおう会長：佐藤 能文 副会長：武者 昌洋  
幹事：中村 昭彦 副幹事：田中 史人広報・IOC 委員長：岡崎 隆  
副委員長：大橋 健男  
委員：岩間 範男  
田村 久2025~2026年度RI会長 フランシスコ・アレツォ  
国際ロータリー第2520地区 加藤 雄彦  
2025~2026年度ガバナー

例会日：毎週木曜日 12時30分 例会場：和洋亭ぶざん 柴田郡大河原町字新南 25-18 TEL 0224-51-1113

## 会長あいさつ

会長 佐藤 能文

### 2025年8月7日(木) 第2744回 例会



皆さんこんにちは、本日も何かとお忙しい中、例会に出席頂きまして誠に有難う御座います。毎日暑いですね。あっという間に7月も終わり8月最初の例会となりましたので、8月誕生会員をご紹介致します。27日 日下 潔 会員・31日 櫻井 俊寛 会員・おめでとうございます！今回、8月結婚記念日会員は、おられませんでした。

ガバナー月信7月号の発行が1ヶ月遅れました。6月のRI会長エレクトの突然の辞任とフランチェスコRI会長の就任に伴い、原稿修正や再編集作業によって7月号・8月号の同時発行という初めての事態となりました。

ガバナー事務所からご案内がありました。第2520地区ホームページの新webサイトが公開されました。各テーブルにアドレスをご案内しました。御覧頂ければと思います。https://rid2520.com/

さて、8月は、会員増強推進月間です。現会員数は、31名で4名増強し今年度目標は、35名が目標です。櫻井俊寛 会員増強委員長と武藤茂 副委員長、始め会員皆様の暖かいお力添えを頂きながら、9月18日に開催する夜間例会には、「今夜は大笑い・楽しいがら来て下さい」と題しまして、一人でも多くのゲストを招待し、おもてなしの心で夜間例会が開催出来れば、会員皆様も盛り上がり会員増強に繋がればと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

また、前回例会終了後に理事会が開催され津田政行 会員が 次年度ガバナー補佐と決まりました。次年度武者会長エレクト・田中副幹事と共にご準備をよろしくお願い致します。

それから、今週の9日、土曜日は、記念すべき第50回日の大河原夏祭りです。大河原ロータリークラブも協賛しております。櫻井商工会長・高橋副会長始め、佐藤克美観光物産協会副会長そのほか多数の会員が関係者となっております。皆様も第50回記念事業スカイランタンも開催されますので是非行って頂きたいと思致します。

本日は、小田部晃二郎 職業奉仕委員長、そして高橋大志 社会奉仕委員長、会員スピーチどうぞ宜しくお願い致します。

それでは、以上で会長の挨拶と致します。本日も宜しくお願い致します。

## 2025年8月21日(木) 第2745回 例会

皆さんこんにちは、本日も何かとお忙しい中、例会に出席頂きまして誠に有難う御座います。毎日暑いですね。早いものでお盆休みも終わり8月も半ばを過ぎました。

本日8月21日は、献血の日です。1964年(昭和39)年8月21日、日本政府が『輸血用血液を献血により確保する体制を確立』することを閣議決定しました。このことから、毎年8月21日は「献血の日」とされています。

昭和39年当時は未だ売血が盛んな時期であり、同年の3月には駐日アメリカ大使のライシャワー氏が売血による血液を輸血したことによって肝炎に感染をしてしまったことや、学生による黄色い血(※)の追放運動が全国各地で起こりました。※黄色い血とは、当時、金銭を得るために赤血球が回復しないような短期間で頻繁に献血を繰り返す方たちの血液は黄色い血漿部分が目立つ血液となり、「黄色い血」と呼ばれていました。マスコミの報道が追い風となり、閣議決定につながりました。

1963(昭和38)年にはわずか2%程度でしかなかった献血由来の輸血用血液が、その後10年間で国内自給を達成(100%献血由来)し、現在に至るまで輸血医療を支えてこられたのも、国民の皆さまやボランティアの方々によるお力添えがあって実現した記念すべき日です。

さて、改めて8月は、会員増強推進月間です。ロータリーでは増強の増は、そのままの意味で会員を増やす意味ですが、増強の強は現会員がロータリーへの知識や考えを深めクラブ全体の質を強化するという意味だそうです。さて皆様は、マイロータリーに登録しておりますか?オンラインからマイロータリーへ進み、閲覧して頂くことでロータリー基礎知識を深める事が出来ますので、是非活用して頂きたいと思います。

続きまして、当クラブも毎年ご支援しております、えずこホール事業で「えずこサンタプロジェクト」を改めてご紹介させていただきます。就学援助制度をうけられている児童・生徒と家庭の皆さんを対象に、劇場で音楽や演劇を鑑賞してもらい、心潤い、癒される「新しい出会い」を体験していただく為に、無料で招待する事業です。自分の会社もご支援させて頂いております。賛同して頂ければ例会終了後にでも受付願いたいと思います。

自分なりに思うのですが、えずこホールの活動・役割は、まさに文化活動だと思います。成熟した社会は成熟した文化を持ち。文化の豊かさそのものが、国、地域の豊かさであると思います。

本日のゲストスピーカー、えずこホール 玉淵館長並びに企画係の林 杏奈様。後程、スピーチ宜しくお願いします。

以上で会長の挨拶と致します。本日も宜しくお願いします。



## 2025年8月28日(木) 第2746回 例会

皆さんこんにちは、本日も何かとお忙しい中、例会に出席頂きまして誠に有難う御座います。あっという間に8月最終例会となりました。ひと夏を振り返って見ると、多くの方が「お盆」「夏休み」「終戦記念日」「夏祭り」などを連想しますよね。また、「高校野球(夏の甲子園)」や、夏の風物詩である「スイカ」「かき氷」「ウナギ」なども8月を代表するものでした。まだまだ毎日暑い日が続いておりますが、体調管理を整えて行きましょう。

さて来月、ガバナー公式訪問が9月24日の水曜日に村田町の中央公民館で開催されますが、その前にガバナー補佐から宿題を頂きました。

1つ目は、当クラブの自慢話をして下さいと言うことです。当クラブは、会員数が昨年度から±3名で何とか31名の現状維持の状態です。新年度がスタート出来た事が自慢でもあります。それから女性会員が4名いるのも自慢ですね。また、ゴルフ上手な会員が多く2024-25年度地区大会では堂々の優勝です。今年度も是非優勝目指し頑張りたいと思います。

2つ目は、戦略計画です。会員増強が一番の問題点であると考え年度ごとに戦略的に計画を立て会員増強して参ります。25-26年度は4名増強で35人26-27年度は、5名増強で40名が目標です。出来ると信じて活動して行きましょう。

3つ目は行動計画です。まず、クラブ内の活気を上げ、夜間例会を会員増強に活かし積極的にゲストを招待する。知名度を上げる為に①子供食堂支援②えぞこホールサンタプロジェクト支援③大河原ロータリークラブ主催サッカー大会④ポリオ撲滅募金活動大河原町オタムフェスティバル参加⑤地区補助金事業で、えぞこホール協力で地元小学校に芸術文化を伝える事業⑥地元中学校グラウンドの草集め運搬⑦会員が大河原ロータリークラブを超えて地域の活性化に尽力する。例えば、商工会・観光物産協会・さくらの会・警察友の会・法人会・シルバー人材などです。ロータリアンは、地域の素晴らしい活動をしております。

以上の質問に回答し、ガバナー公式訪問に臨みたいと思います。

それでは本日の会員スピーチ、藤江 裕佳里 国際奉仕委員長 そして 鈴木 孝典 社会奉仕委員長 どうぞ宜しくお願い致します。

本日も宜しくお願いします。

